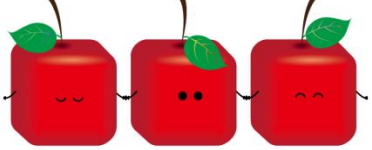

Academic Link
Chiba University | Academic Link Center

1210あかりんアワー　教員が研究の楽しさを語る
第10回（6/26）　舟島なをみ先生推薦　ブックガイド

※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

Book1

質的研究への挑戦（第2版）

著者：舟島なをみ　出版社：医学書院
コメント：著者が開発した質的研究方法論「看護概念創出法」を軸に、看護理論とは何か、看護理論の開発過程、質的研究とは何か、質的研究にはどんな種類があるか、質的研究はどのように進めたらよいか具体例を示し解説した書。

Book2

看護教育学研究－発見・創造・証明の過程－（第2版）

著者：舟島なをみ　出版社：　医学書院
コメント：看護教育学研究に取り組むすべての研究者に必要な知識、技術、態度を研究成果に基づき示した書。看護教育学研究の体系から個々の看護教育学研究が全体の中にどのように位置づくのか、看護教育学の理論開発にたどりつくための道筋、その理論開発に必要な研究方法論と研究の実際を記述。

Book3

看護実践・教育のための測定用具ファイル
－開発過程から活用の実際まで－（第2版）

監修：舟島なをみ 出版社：医学書院
コメント：看護職者の実践、看護学教員の教育活動、看護学生の学習活動の自己評価に活用できる測定用具25種類を収録。これらの測定用具はすべて看護教育学における研究成果として開発され、その多くがありのままの現象から本質を取り出すために行われた質的帰納的研究の成果に基づき開発されている。これら看護教育学が開発する測定用具の特徴とその開発過程、測定用具の活用可能性、活用上の留意点、25種類の測定用具各々の特徴、作成過程、活用方法を示す。また、米国の共同研究者と開発した英語版の測定用具も掲載。

Book4

院内教育プログラムの立案・実施・評価－「日本型看護職者キャリア・ディベロップメント支援システム」の活用－

著者：舟島なをみ　出版社：医学書院
コメント：病院の教育担当者である看護職者が院内教育を立案、実施、評価する際に必要な知識を整理、開発し、統合した書。1998年から開始された院内教育に関わる研究成果とその研究活動を通して整理、開発された知識を統合し、これまでの経験を重要視しながらも明瞭な根拠を持って、院内教育プログラムを立案、実施、評価するために必要な知識、方法などを具体的に記述。